

トラクタの作業機脱着の安全ポイント

For Earth, For Life
Kubota

秋おこしでトラクタが活躍する季節ですね。

トラクタは、様々な作業機を組み替えることで、多彩な作業が可能となります。

作業機を組み替える際の事故割合は意外と高いこと、ご存じでしたか？

事故なく作業をすすめるための安全ポイントを紹介します。

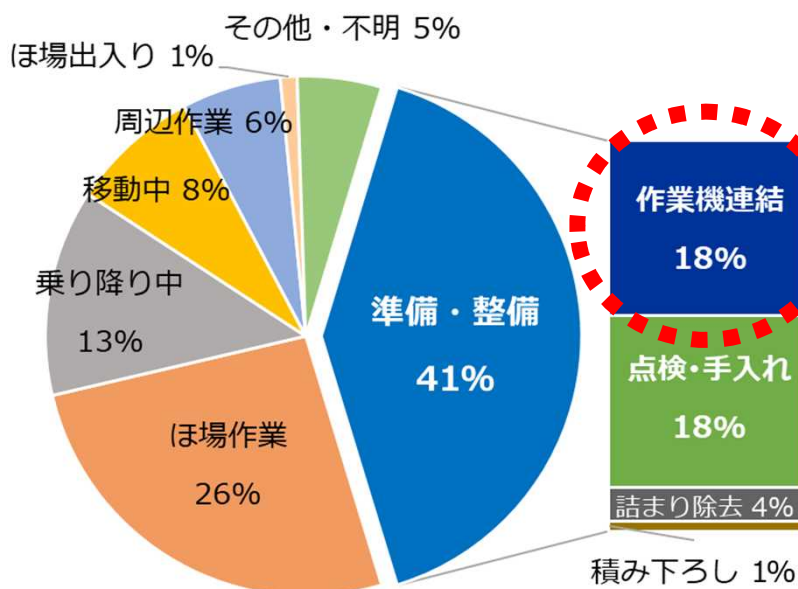


トラクタと作業機の取扱説明書をよく読み、
特に以下の取扱いに注意しましょう

取扱説明書
検索画面 ⇒



トラクタ事故発生時の状況別割合



『準備・整備作業中』
の割合が41%と高く、
中でも作業機連結時の
事故が高い

JA共済「共済金支払データに基づく農作業事故の要因・傾向分析」から引用

作業機連結時の安全作業のポイント

① 安定した状態にセットする

- 広い平坦地で停車し、駐車ブレーキをかける
- PTOを中立にする
- ロータリにキャストスタンドをセットする

(※右図赤破線内)



作業機連結時の安全作業のポイント（つづき）

② 作業者と機体の不意な衝突を防ぐ

- トラクタと作業機の間立たない
- 二人作業の場合は、お互いに合図しあい、注意して作業する



③ 脱着によるバランスの変化に注意する

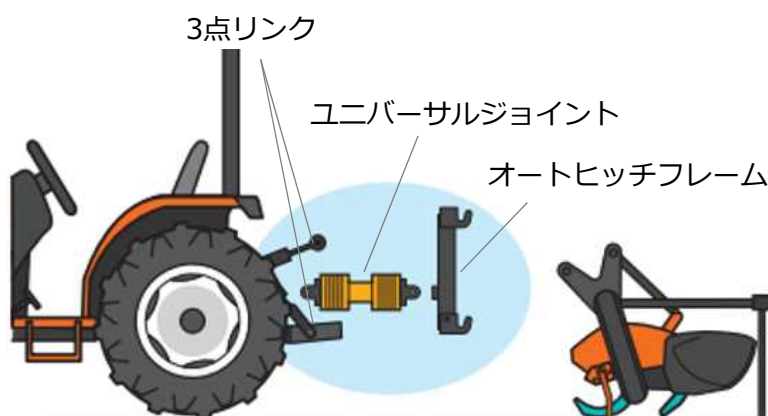
- 前輪の負担荷重比：20%以上が基準



④ ロック部を確実にセットする

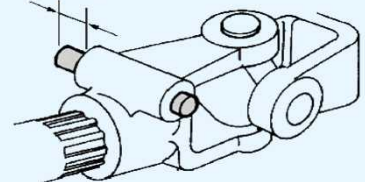
オートヒッチ装着時、および直装式の作業部装着時の留意点

- ユニバーサルジョイントを接続する時は、必ずエンジンを止める
- リンク止めピンや、ジョイントのロックピンを確実にセットする
- ジョイント角度が合わない時はジョイントに手が挟まれない様、慎重に合わせる
- ユニバーサルジョイント内に指は入れない



ユニバーサルジョイントに指を入れない！！

7 mm 以上出ているのが正常



トラクタに適した作業機（質量・サイズ・作業負荷など）を選ぶことも大切です。

クボタ農業ソリューション製品サイト
トラクタ作業機ページへ

■ 「安全な農作業のキホン」HPツール

安全な農作業
のキホンHP



農作業
安全動画

